

—とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進—

# V とやまの森づくり総合情報システム事業

## 〇趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、とやまの森の現状や森づくり活動に関する情報を県民の皆さんに提供します。

## 〇平成22年度事業の実績

### (1) 森林GISシステムの運用

平成19年度に整備した「森林GISシステム」により、森林情報の分析や里山再生整備事業などの実施区域を整理し、水と緑の森づくり事業の評価・公表に活用しています。

### (2) とやまの森づくりホームページの公開

「とやまの森づくりホームページ」を公開し、森林GISシステムを用いて作成した、とやまの森に関する情報図や、水と緑の森づくり事業の情報をリアルタイムに紹介しています。

URL <http://www.pref.toyama.jp/sections/1603/moridukuri/index.html>

(平成23年3月31日現在アクセス数 29,230 件)

## とやまの森づくりホームページ

《トップページ》



《事業実施状況の情報（里山再生整備事業地）》

位置図

航空写真

平面図

計画概要図

実施状況写真

森林の整備状況

県民参加の森づくり(歩道整理・下草刈り)

整備後の状況(カタクリの開花:H21.4)

整備森林の活用状況(森の寺子屋森林教室)

特記事項  
 (整備の方針)  
 ・林内の灌木・低木類のほか、小径級木を中心に40%程度の整備伐を実施する。  
 (事業の実績)  
 ・森林の整備後、地域住民とボランティアの協働による森づくり活動が実施され、交流が図られた。  
 また、今春のカタクリの開花面積が倍化し、市内各地から当地を訪れる人々が多数見受けられた。

水と緑の森づくり事業の実施状況などについての情報発信を行っています。

# 平成 22 年度 とやまの森づくり総合情報システム事業について

## ○事業実績

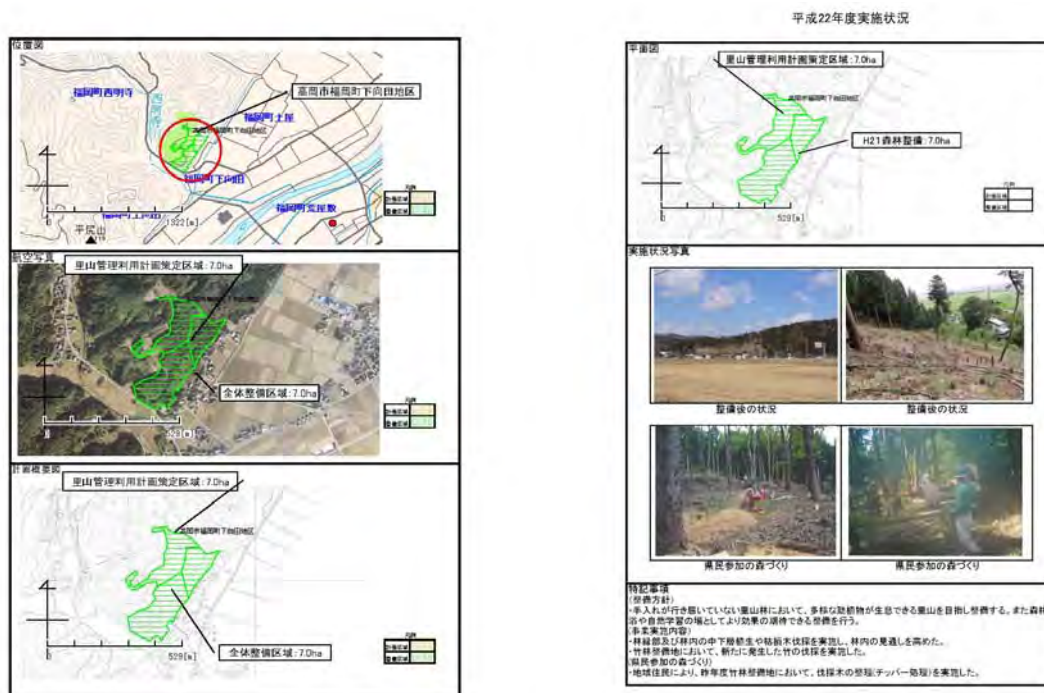
### 1 森林 GIS システムの運用・活用

#### (1) 水と緑の森づくり事業地情報図の作成

水と緑の森づくり事業の結果及びその効果を、わかりやすく情報提供するための情報図を森林GISシステムを活用し作成。この情報図をとやまの森づくりホームページで公開。

(H22年度 里山再生整備事業：97地区、みどりの森再生事業：16地区)

(参考) 里山再生整備事業地の地区別実施調書



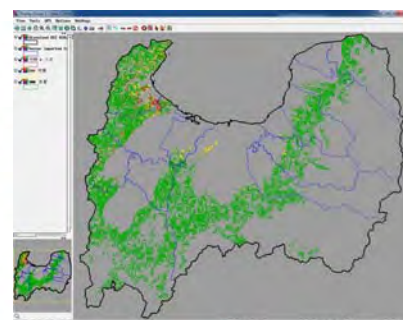
#### (2) 計画策定に活用

スギ・竹林の位置情報により、スギ人工林に竹林が侵入している箇所を把握し、森づくりプラン後期計画に向けた基礎資料として活用。

(参考) スギ林・竹林の分布情報表示例



- 凡例
- スギ林
  - 竹林



## 2 とやまの森づくりホームページの公開

森林GISシステムを用いて作成した、とやまの森に関する情報図や、水と緑の森づくり事業に関する情報を広く県民にわかりやすく紹介。

### とやまの森づくりホームページ



### 公開している「水と緑の森づくり事業」の情報

#### 「かぐや姫の里の集い」の実施

##### 1 概要

里山再生整備事業実施地の竹林を地域の方々に適切に管理いただくためには、継続した竹林の利活用が重要となっています。

このため、県では「かぐや姫の里の集い」を以下のおり開催し、「里山再生整備事業」など竹林の管理に取り組んでおられる地域の方々と森林ボランティアや企業の森づくりの皆さんに、竹林管理技術、利用方法などを体験していただきました。

参加者からは、「地域にとってボランティアの方々の活動は心強い」や「伐採した竹材が利用できるのは良いことだ」と言った感想が聞かれました。

##### 2 日時・場所

- (1) 日時 平成22年10月30日(土) 10:00~12:30
- (2) 場所 砺波市瀬成芹谷地内(県民公園瀬成の森周辺の竹林)

- 3 参加者数 158名 里山再生整備事業実施地区住民等 (46名)  
とやまの森づくりネットメンバー登録団体会員等 (90名)  
県・市・森林組合職員等 (22名)

##### 4 実施内容等

- (1) 技術講習 (10:00~10:35)
  - ・親竹の残し方、竹の伐採方法、玉切り方法の指導
- (2) 竹林整備体験(10:30~12:00)
  - ①不要竹の除去、竹材の玉切り
  - ②かぐやの竹舟号への積込み、竹灯籠づくり

##### 5 活動状況



技術講習



竹材の玉切り方法



かぐやの竹舟号への積込み



竹灯籠づくり